

公益社団法人松阪青年会議所
2017年度 基本運動方針

広報渉外委員会

委員長 大藪 綾治

《委員会スローガン》

気概を持って突き進め！

《基本運動方針》

創立63年目を迎える松阪青年会議所に於いて、先輩諸兄から受け継いだ伝統と思想を継承し続けることが本組織運営の根幹を握る重要な運動の一つであると考えます。その伝統と思想を十分に理解し、先陣を切って突き進むことで他LOMや他団体から新しい風を取り入れること。また組織の情熱溢れるおもいを広く発信することで対内外に存在する多くの同志とのこころの繋がりを発展させていくことが広報渉外委員会の役割であります。

そこで3月2LOM合同例会では伊勢青年会議所の新しい風と継承される文化を肌で感じながら、松阪青年会議所が主体となる例会を共に創り上げることで、相互に刺激を受けて向上し合える機会を創出します。また、ホームページの運営や対内広報誌では、例会や大会、事業などの情報と趣旨を正確に伝えることで、会員の各種事業などの参加意欲や士気の向上を図り、活気溢れる組織運営に繋がります。一方で、正確な情報開示はもちろんのこと、例会や事業などの活動報告を通して、松阪青年会議所の魅力を広く伝えて我々の活動に対する賛同者を生むことに繋がるような、生き活きとした広報活動に努めます。そして、LOM活動だけに留まらず、三重ブロック協議会事務局主管を中心とした出向を通じて、また一つ逞しくなった松阪青年会議所の集大成として行う卒業式・忘年会では、卒業生を華やかに送り出し、先輩諸兄と共に本年度の活動の成果を共有することで最も身近な賛同者であるOB会からの信頼を高めるような機会に致します。

本年度の広報渉外委員会は会員全員で手を取り合っ
て行う会員拡大を始め、すべてのLOM活動に対して自らが先陣を切って突き進む気概を持って活動していく所存です。皆様のご指導ご鞭撻の程、何卒よろしくお願い申し上げます。